

報道機関各位

遊佐町沖・酒田市沖洋上風力発電事業における経済波及効果の調査結果について

今年度、本県では、遊佐町沖・酒田市沖洋上風力発電事業による県内への経済波及効果の調査を進めてきましたが、このたび結果がまとまりましたのでお知らせします。

○ 調査の目的・背景

洋上風力発電の導入に向けた議論にあたり、地域住民や経済界の理解促進、合意形成に向けた基礎的な資料とするとともに、県内の様々な分野に波及する可能性を広く周知することを目的とし、再エネ海域利用法の施行や基地港湾制度など、現在の洋上風力発電を取り巻く状況に基づき、経済波及効果の調査を実施しました。

○ 調査結果のポイント

遊佐町沖・酒田市沖洋上風力発電事業の総事業費（調査～建設～保守管理～撤去に至るまでの事業ライフサイクル全体）及び酒田港の基地港湾整備事業費から推計される県内への経済波及効果は次のとおり試算されました。

経済波及効果	約 1,780 億円
就業見込み者数	約 12,500 人

※詳細については、山形県ホームページをご確認ください。

・山形県ホームページ

<https://www.pref.yamagata.jp/050016/kurashi/kankyo/energy/kenkyuu/hakyuukouka-kekka.html>

【問い合わせ先】

環境エネルギー部エネルギー政策推進課
課長補佐 木村 信洋
電話：023-630-3279

〔報道監〕環境エネルギー部 次長 遠藤